

あなたの胃は健康ですか？

血液検査であなたの胃がんリスクがわかります

「胃がんリスク健診」を受けてみませんか？

胃がんの原因のほとんどは、ピロリ菌の感染とそれによって起こる「萎縮性胃炎」であることがわかっています。

血液検査でたった2つの項目を調べることで将来胃がんになりやすいかどうか知ることが出来るのが「胃疾患 ABC 分類」です。

胃疾患 ABC 分類

ペプシノゲン検査
「萎縮性胃炎かどうか」

ピロリ菌抗体検査
「ピロリ菌がいるかどうか」

胃がんになりやすいかどうか 3つのタイプに分けます

この検査はバリウム検査や胃内視鏡検査のような直接胃がんを見つける検査ではありません。

将来的な胃がんの危険度を調べる検査で、5年に一度程度受ければよいといわれています。

いつもの健診で採血した血液を使って検査することが可能です。オプション検査としていかがでしょうか。

A タイプ
健康な胃です

B タイプ
胃疾患の危険性あり
胃潰瘍などに要注意

C タイプ
胃疾患リスク高く
危険なタイプ

胃疾患 ABC 分類

検査費用:7350円

(友の会入会者は6300円)

-----申し込み・問い合わせ-----

汐田総合病院患者サービス課へ

(tel.045-574-1104)